２０２６年度　運輸安全マネジメントの取り組み

舟津産業株式会社は､経営トップをはじめ全社員が運送の安全の重要性を深く認識し、安全を最優先とした取り組みを行ってきました。
第６８期（２０２６年度）は「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んでまいります。

１．輸送の安全に対する基本的な方針

（１）全社員に対して、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、その実現のため経営トップが主導的な役割を果たし、全社員が一丸となって取り組み、絶えず安全性の向上を図る。
（２）輸送の安全に関する取組み状況等の情報について、積極的に公表する。
（３）　安全に対する基本的な方針及びそれに基づく目標･計画を全社員に周知･徹底する。
（４）公共の道路を使用して仕事をしているという認識を常に持ち、運転に関する知識･技能の研鑽に努め、人身事故の防止を図る。
（５）プロドライバーとしての自覚を高め、悪質違反を絶対にさせない。
（酒酔い運転、酒気帯び運転、過労運転、薬物等使用運転、無免許･無資格運転、過積載運行、最高速度違反、救護義務違反）
（６）運行管理体制及び車両管理体制の充実強化を図り、法令に定められた運行管理及び車両管理が適切に機能するよう配慮する。
（７）現場の声を安全向上方策に継続的に反映させる等、全体の安全性を計画的に向上させる。

２．安全方針に基づく目標

①人身事故・・・・・０件
②物損事故・・・・・０件
③追突事故・・・・・０件

３．目標達成のための計画

①乗務職及び指導者・管理者への安全教育の実施・・・年２回
②全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用・・・年１回

４．事故に関する統計（自動車事故報告規則第２条に規定する事故）

２０２５年度・・・・・０件

２０２６年４月１日
舟津産業株式会社
代表取締役社長
藤田　道義